



## シニア世代の口腔管理

### 定期健診にプラスαが必要



## クローバー日記

- good & new -

10月初めに名古屋で開催された丸茂研究会公開セミナーに参加してきました。講演内容は、舌の位置を整える装置「SLP」

「SPP」についてです。最近では、歯並びを治す矯正治療の分野でも、「呼吸」に関する論文が増えており、口腔機能と全身との関わりについて議論されることも多くなりました。SLP/SPPの効果としては、顎関節症に関わる諸症状として、食いしばり、歯ぎしりがなくなった、首のコリがなくなった、姿勢に関わるものとして、猫背が治った、腰痛が減った、睡眠に関わるもので、いびきがなくなった、睡眠が深くなった、睡眠時無呼吸症候群が治った、食事に関することでは、食事がおいしく感じられた、過食がなくなったなどが報告されています。他に所見として、深く呼吸ができるようになった、表情が明るくなった、体が柔らかくなったなどです。

特に注目されるのは、義歯を使用しているシニア世代への効果です。SLP/SPP構造を義歯に取り入れることで、効果を期待できます。誰もが加齢とともに、唾液分泌が減少し、ドライマウスになったり、サル

コペニアと言いますが、全身の骨格筋の量や筋力が減少するために、摂食や嚥下にも影響が出始めます。舌は全て筋肉で構成されていますので、舌の後方移動もしくは下方移動が容易に起こり始めます。シニア世代の方が痩せていても、睡眠時にいびきもしくは呼吸困難を来すのは、こういった理由も考えられます。

定期健診により、1本でも多くの歯を残すことは大切ですが、シニア世代にはそれにプラスした何かが必要となります。例えば、唾液が少ない方には、唾液腺のマッサージや人口唾液の利用、咀嚼筋もしくは表情筋のトレーニングも必要かもしれません。その一つとして、SLP/SPPの使用は、Quality of life (生活の質)の向上を考えると可能性は無限大のように感じます。

お口は体の入り口であり、食事や呼吸だけでなく、会話などのコミュニケーションにも通じてきます。笑って話せるお口の中でいることが、健康寿命をのばすきっかけになると信じております。

山岡

実は最近、当院では、幸せなニュースが多いです。

山崎さんとはご結婚されて草薙さんとなり10月に出産、茂内さんは10月に結婚されて石井さんになりました。大嶋さんともご結婚されて村田さんとなり11月3日に行われた結婚式には、スタッフ一同で参列し余興もさせていただきました。

女性の職場、その方によっていろんなタイミングや場面が出てくる中で、どんな選択をするのか、また自分は周りをどのようにサポートしたらいいのか考える良いきっかけとなっています。 照井



今回記事を担当しました、私と一緒に入社して1年経った同期の鎌崎さんにインタビューしました！

1、今までの仕事の中で嬉しかったことは？

・患者様と話をしていた時に「笑顔を見ると安心する」と言ってもらえたこと。

2、1年の中で成長したと感じることは？

・受付業務だけでなく、歯科助手としての業務も行えるようになったこと。

3、これからの意気込みをお願いします。

・まだまだ覚えることがたくさんありますが、1つ1つしっかりと吸収していき、受付だけでなく歯科助手としても一人前になれるように頑張りたいです！

1日でも早く、医院に貢献できるようにスタッフへとレベルアップできるように頑張ります！

一緒に1年仕事をし、沢山鎌崎さんに助けてもらいました。これからも一緒に頑張りたいと思います！

担当 越前



## コーディネーター

### 知恵子のつぶやき♡

村田の結婚式に主賓として参加してきました。初めての経験でしたが、着物を着てみました！これからも多くのスタッフが幸せになって欲しいと願っています！そのときには、たくさんのおめでとうを伝えたいと思います。村田さん、おめでとう！

お問い合わせ&ご予約

018-836-0968

クローバーデンタルホームページ [www.cloverdental.com](http://www.cloverdental.com)  
インプラントホームページ [www.cloverdentalimplant.com](http://www.cloverdentalimplant.com)

くろーばー

ブログも見てね！

